

年度 2007 学期 前期	曜日・校時 火 2	必修選択 選択	単位数 2
授業科目/(英語名)	経済と経営 (環境と産業) Economics and Business (Environment and Industry)		
対象年次 1・2年次	講義形態 講義	教室	
対象学生(クラス等) 全学部	科目分類 人文・社会科学科目		
担当教員(科目責任者) / Eメールアドレス/研究室/TEL/オフィスアワー 担当教員:井手義則 /Eメールアドレス:i-yoshi@nagasaki-u.ac.jp /研究室:環境科学部211 オフィスアワー:金曜日 13:00~15:00			
担当教員(オムニバス科目等)			
<p>授業のねらい: 産業の発展は人間生活を豊かにしたが、環境問題が顕在化する中で、各産業には環境に配慮した展開が要請されている。そこで、産業経済社会に環境保全を組み込む視点から、産業と環境問題の関わりについて検討する。</p> <p>授業方法: 講義方式をとり、必要に応じて教材提示装置等を使用する。</p> <p>授業到達目標: 経済発展と産業構造変化の関係を理解できるようにする 産業活動にとっての環境保全の重要性を理解できるようにする 産業各分野の具体的な環境保全活動を理解できるようにする</p>			
<p>授業内容(概要) / 授業内容(毎週毎の授業内容を含む)</p> <p>産業概念を明確にしたうえで経済発展と産業構造の変化を明らかにする。それに基づき、3つの産業部門各々の環境配慮・対応の変化状況を確認する。そのうえで、各産業分野の環境保全活動を評価する。</p> <p>第1回 オリエンテーション(講義のねらい) 第2回 産業・産業構造の概念規定 第3回 経済発展と産業・産業構造の変化 第4回 産業活動のグリーン化 第5回 自然系産業(第1次産業)のグリーン化 第6回 同 上 第7回 工業系産業(第2次産業)のグリーン化 第8回 同 上 第9回 同 上 第10回 循環支援型産業(第3次産業)のグリーン化 第11回 同 上 第12回 同 上 第13回 産業活動のグリーン化と産業構造の変化 第14回 まとめ 第15回 定期試験</p>			
キーワード	産業、産業構造、グリーン化、自然系産業。工業系産業、循環支援型産業		
教科書・教材・参考書	教科書は使用しない。教材として関連資料のコピーを使用する。		
成績評価の方法・基準等	定期試験(70%) ミニレポート(30%)		
受講要件(履修条件)			
本科目の位置づけ / 学習・教育目標	関係する専門科目: 環境経済学 環境社会学 環境政策 環境マネジメント論		
備考(準備学習等)	新聞の環境関連記事を読んだり、テレビ等で環境関連の放送を視聴することが望ましい。		